

里地区の夏を彩る伝統行事『かずらたて』を開催！

8月13日(木)戸波白どん〜港公園にかけて『かずらたて』が行われました。午前8時から自治会ごとに集めたカンネンカズラで約60mの網が出来上がり、午後1時の打ち上げ花火を合図に「戸波白どん」を出発。大蛇に見立てたカズラの網が通る沿道では住民の皆さんが笑顔で迎えてくださり踊り子も元気に踊る。多くの観客が見守るみなと公園では大綱の大蛇がとくろを巻き、それに乗った若者が天に向かって元気よく踊っていました。

5自治会合同で復活した『かずらたて』も3回目を迎え、里町の皆さまのご協力が無事に開催することができました。今年も皆さまが無病息災で過ごせますように、そして、五穀豊穡を祈念いたします。



お先・投げ人が縄の先頭で躍動



元気な踊り子が主役



今年の「投げ所」の皆さん、お疲れ様でした



カズラの上で天に届けと踊る！

里地区コミュニティ協議会

里地区コミュニティ協議会

電話番号
3-2958

令和8年7月31日
時点の里町の人口
903人
男 457人
女 446人
65歳以上 488人

笑顔あふれる夏のにぎわい

第36回里夏祭り納涼花火大会

8月13日午後6時から里港周辺で『令和8年度里夏祭り』が開催されました。会場にはビアガーデンや屋台が並び来場客は笑顔で楽しんでいました。

70代が演奏する親父バンドに元気をもらい、ゲストの平川美香さんのステージで会場全体が盛り上がりしました。

今年の花火大会も北島三郎さんの「祭り」とシンクロさせた打ち上げ花火で最高のフィナーレで終了しました。

準備から運営、後片付けまで少ない会員で頑張ってくださった『里夏祭り実行委員会』の皆さま、楽しい夏祭りを開催してくださりありがとうございました。



薩摩川内市無形民俗文化財

『さっくら踊り』を奉納

8月14日(金)午後5時から西願寺境内で『さっくら踊り』が奉納されました。さっくら踊り保存会の皆さんが会員の初盆にあたり感謝と敬意をこめて踊られました。雨乞いの踊りである「さっくら踊り」です。梅雨明け後、雨が降らない日が続いているだけに、農作物や熱中症予防のためにも雨が降ってくれるのを願っています。



西願寺境内での「さっくら踊り」の様子